

NMG seminar

日常臨床における 適切で安全な 最小限の治療とは何か？

〈適切な診断とコンポジットレジン修復〉

◆ ごあいさつ ◆

21世紀に入り大きく変化を続ける歯科を取り巻く環境の中で今こそ原点に立ち戻り、真に求められている歯科医療について、東京都ご開業の西川義昌先生にご講演いただく機会を得ました。歯科医師の先生方はもちろん、多くの歯科関係者にご参加いただければ幸いです。



日 程 2006年 11月 23日 (木・祝)
9:30~16:00

会 場 日本歯科大学 富士見ホール
千代田区富士見 1-9-20 日本歯科大学歯学部 8階

会 費 歯科医師 8,400円 その他 5,250円
(消費税・昼食代込み)

※当日キャンセルによる参加費のご返金は致しかねますのでご了承下さい

定 員 300名
定員になり次第、締め切りとさせていただきます

共 催 株式会社 岩瀬歯科商会
株式会社 田中歯科器械店

講 師 西川 義昌 先生
Yoshiaki Nishikawa



1949年 大阪府出身
1974年 大阪歯科大学卒業
1975年 原宿デンタルオフィス勤務
1995年 甑島中央病院歯科勤務（鹿児島県）
2000年 現診療所を開設（渋谷区）
現在 NMG 顧問、東京 SJCD 会員
日本臨床歯科補綴研修会インストラクター

● 主な著書・文献 (2003年以降)

- 補綴臨床「失敗しない補綴治療のための誌上 Polyclinic」
2003年9・11月・2004年1月
- 補綴臨床「歯冠修復のスタンダードを探る - 診査・診断・治療の原則とその手技」
- 補綴臨床「変革からスタンダードへ - この治療を支えるこの器材システム」
2003年11月
- 歯科技工「この歯科技工のためににはこの処置・対応と製作情報を - 歯科技工が歯冠修復治療として成立する要件」
2003年12月
- 歯界展望「確実な象牙質接着の理論と新しい齶蝕検知液カリエスチェック」
- 歯科技工別冊「クリニカルクラスブデンチャー」
2004年12月
- 補綴臨床別冊「ニアサイドで行う頸機能検査のための基本機能解剖」
2004年6月
- 「歯科臨床のエキスパートを目指して vol.1 コンベンショナルレストレーション」
1. 診査・診断と診断用ワックスアップ
- 「歯科臨床のエキスパートを目指して vol.2 ポンディッド・レストレーション」
7. コンポジットレジンレストレーション
2006年4月

● 講師挨拶

歯を削らないことは良いことである。もしくは歯への外科的介入を最小限にすることが歯科治療にとって理想である、ということは言うまでもありません。口腔内に加療することなく長年にわたり健康が維持できればそれこそは理想的な「歯科治療」であると思います。

しかし、不幸にも齶蝕になって、もしくは再治療を必要とする歯に対してはどのような「最小限の介入(MI)」がもっとも適当でしょうか? 齶蝕や再治療をする部位が大きくなっている場合、どのような治療を選択するのがもっとも適切でしょうか? レジン充填でよいのかインレーもしくはオンレーのような治療にするのかクラウンになるのか、その診断の基準は明らかになっているのでしょうか。診断治療計画のステージでどういった修復を選択するのかをしっかりと決定しなければいけません。

また現実の歯科臨床でもっとも頻度の高いコンポジットレジン充填において、しっかりと緊密に充填し、なおかつ審美に治療することは技術的にそんなに簡単ではありません。

今回は安全で適切な歯科治療を目指して、そのため必要な基本的概念についてお話をさせていただきます。

直接法のコンポジットレジン充填に関するわざかな本数のコンポジットレジンで審美的な充填が出来るような方法についてお話をさせて頂きます。

また特別にランチタイムを利用して審美的なコンポジットレジン充填のライブビデオに基づいた解説を世界的な歯科技工師である小野寺保夫さんにやっていただく予定にしています。

西川 義昌

● 講演内容

- ・歯科治療における3つの診断
- ・我々の考えるMIとは何か
- ・齶蝕の除去の基準
- ・審美的コンポジットレジン充填法(+ビデオ解説)
- ・適切な治療のための診査、診断の基準とは何か
- ・審美、機能を考慮した支台歯形成法
- ・症例

FAX : 03-3847-4621

NMG seminar

日常臨床における適切で安全な最小限の治療とは何か？ 〈適切な診断とコンポジットレジン修復〉

会場 日本歯科大学 富士見ホール
千代田区富士見 1-9-20 日本歯科大学歯学部 8階



<交通のご案内>

- JR中央線 飯田橋駅下車
- 東京メトロ東西線 飯田橋駅下車 A4出口
- 東京メトロ有楽町線・南北線 飯田橋駅下車 B2a出口
- 都営大江戸線 飯田橋駅下車
- 東京メトロ東西線・半蔵門線 九段下駅下車 1・7出口

◆NMG セミナーについての問い合わせ先

株式会社 アイ・デンタル・インフォメーション
東京都台東区北上野2-3-11 TEL 03-3847-4618 FAX 03-3847-4621

〈 参 加 申 込 書 〉

日常臨床における適切で安全な最小限の治療とは何か？

〈適切な診断とコンポジットレジン修復〉

フリガナ 氏名	Dr. その他	資料送付先 住所	〒
	Dr. その他	連絡先 電話・FAX e-mail	
フリガナ 勤務先		担当	

※ご記入いただきました個人情報は今回のセミナー申込み及びアフターフォローなどに利用させていただきます。

これらの目的以外で第三者に情報を提供することはございません。

★ 上記の申込書にご記入の上、FAXにてご返送下さい。その後受講料のお振込みをもって正式申込みとさせていただきます。
なお、恐れ入りますが振込手数料はご負担願います。

■ 振込先 みずほ銀行 稲荷町支店 普1674876 株式会社 アイ・デンタル・インフォメーション